

令和3年度

# PTA 活動報告

向日が丘支援学校

作成者：令和3年度 PTA 本部役員

## 【本部】京都府立高等学校 PTA 連合会指導者研修会に出席しました。



11月29日(月)京都府総合教育センターにて、京都府立高等学校 PTA 連合会指導者研修会(京都市部ブロック)が開催され、本部役員3名と校長先生が出席しました。コロナ禍での開催で、例年より縮小された研修会でしたが、講演会、分科会発表は、実りの有るものとなりました。講演は、永田紅先生をお迎えして「短歌と研究~どのように進路を選んだか~」というテーマでのお話でした。

特に印象に残ったのは「言葉は逃げる」というお話でした。言葉はその場で書き留めなければ二度と来ない...その時に捕まえないといけない...というお話に、普段の何気ない生活の一つ一つにも意味があり、その瞬間にしか味わえないものだと思えて実感しました。そして、言葉選び、フレーズ、間の取り方など、言葉の奥深さも感じました。

分科会では、京都府立盲学校 PTA「盲学校の特色と PTA 活動」の発表の司会、記録、助言の担当となり、分科会の進行を務めました。盲学校の特色を知ることで、障がいのある無しに関わらずどの保護者も障がいについての理解を含める良い機会となりました。コロナ禍で先の見通せない状況ですが、集合型のイベントを避けながら今できる取組をされていること、PTAの縦のつながりを大切にされていることは、本校での活動にも参考にさせていただきたいと思いました。本部役員で情報を共有し、活動に繋げていきたいと思えます。

